



静岡市議会議員

鈴木せつ子

プロフィール

- 1955年 旧清水市生まれ・県立厚生保育専門学校卒・新日本婦人の会県本部事務局長 平和市委員会理事など歴任
- 市議4期目 厚生委員長、上下水道教育委員長、観光・交流事業調査特別委員長など歴任、現在、厚生委員
- 葵区与一在住 家族 夫（2人の子どもは独立）
- 趣味 演劇鑑賞

あかるい静岡 2017年2・3月号外

発行：日本共産党静岡地区委員会 静岡市葵区新富町2丁目14-1
電話 054-253-3148 FAX 054-252-4559

日本共産党の政策を発表しました。ご意見、ご要望をお聞かせください。

みなさんの声を 市政に反映

- 国保料引下げを毎年主張し、2年連続の引下げ実る
- 児童扶養手当差し押さえなど強権的な滞納対策改めさせる
- 非常勤の5年の雇止めを改善させる
- 子どもの貧困対策、実効ある取り組みを求める
- 市民アンケートを実施し、市政に反映
- すべての議会で質問し、条例改正提案など積極的提案



女性として 母親として

- 安保法制反対つらぬく
- 公立保育園・幼稚園の認定こども園移行、統廃合・民営化の問題をいち早く追及
- 学校統廃合につながる小中一貫教育強行許さず、市民と運動

地域のみなさん と力あわせて

- 住みよい美和をつくる会と共に調査・要請
- 河川改修を県・市にせまり対応始まる



- 公共施設統廃合問題で学習会、意見交換会開催

頼み事はせつ子議員に

切実な生活相談に奔走

日本共産党鈴木せつ子後援会にご入会下さい。

暮らし、福祉の守り手として全力！

「年金は減らされ、生活はきびしくなるばかり、暮らしを守ってほしい」「介護保険料、国保料の引き下げを」と声が寄せられています。平和や暮らしを脅かす国政と同様に、静岡市も負担増、サービス削減が繰り返されています。



今、新たに、小中学校、市営住宅、児童施設など公共施設の統廃合・民営化が強行されようとしています。市民の大事な共有財産の削減、市民サービス後退は許されません。まちづくりは、「住民こそ主人公」の立場で進めるべきです。

これまで、市民の皆さんと力を合わせ、国保料の2年連続引き下げが実現し、大きな成果をつくることができました。これからも、市民の皆さんと力を合わせ、暮らし・福祉を守り、地域経済を元気にする市政の実現に向け、全力をあげる決意です。ご支援をよろしくお願いいたします。

鈴木せつ子さんに期待します

鈴木せつ子さんは、国民健康保険料の引下げ運動の先頭に立って頑張ってくられ、ついに実現させました。私たちの医療・介護への要望や思いを市政に反映させるために、なくてはならない議員です。

小林 豊子（田町診療所所長）

「子ども医療費の高校生まで完全無料化等子育て環境の充実を！」「保育園の待機児童をなくすだけでなく、保育士がやりがいをもって生き生き働ける保育施策の充実を！」など期待しています。

上條 桂子（こぐま保育園園長）

- | | |
|-------|-----------------|
| 阿部 浩基 | 弁護士 |
| 大野 健治 | 住みよい美和をつくる会 |
| 酒井 政男 | 元県会議員 |
| 島津 幸広 | 衆議院議員 |
| 水戸 喜平 | 樹木医 |
| 山田 美香 | 医療と福祉をよくする会代表委員 |

みなさんと力を合わせ奮闘・実現

日本共産党静岡市議団

国民健康保険料、市民と力あわせ2年連続引き下げ実現

高すぎる国保料引下げを求め、市民団体が毎年取り組む請願署名運動と連携。日本共産党が紹介議員となり、引き下げの財源を示し、条例改正案を独自提案。平成27年、28年と2年連続して引き下げが実現しました。



木造住宅耐震補強助成増額実現 水害対策で申し入れ

木造住宅耐震補強制度拡充について、毎年度の予算要望の際にも強調、熊本地震後ただちに申し入れし、実現しました。県、市で各15万円、計30万円が上乗せへ。これにより一般家庭で最低60万円、高齢者等では最高95万円が助成されます。



大雨被害世帯への早期復旧をはかるための支援、消毒活動など迅速な水害対策も申し入れています。

切実な要求実現へ—議案提案権で条例改正案提出

- 国保料引下げをもとめ条例改正案提出
- 認定こども園の施設、職員等基準の条例改正案の提出
- 浜岡原発廃炉決議案を提案
- 子ども医療費に関する国への意見書提案・採択に



市政をチェックし、くらしをまもります 鈴木せつ子



重点公約

子育て支援を強化

- 就学援助拡充、給食費補助制度創設で「子どもの貧困」に立ち向かいます。
- 保育料引き下げ、私学助成充実、医療費は高校卒業まで無料に
- 市立子ども園の民営化、学校の統廃合につながる小中一貫教育の導入をやめさせる
- 給付型奨学金制度の創設・拡充
- 保育園増設、学童保育充実で待機児解消

福祉・医療・介護を支える市政に

- 高すぎる国保料のさらなる引き下げを
- 介護保険料、利用料の軽減、保険給付は許しません
- 特養ホーム増設
- 社会保障の負担増ストップ

市民が願うまちづくり

- 安心・安全、福祉と防災のまちづくり
- 小中学校の建物、施設の改修を早急に進め、子どもたちの安全を確保。普通教室へのエアコン設置
- 公共施設の一律20%削減をやめさせる
- 中小企業振興条例の制定で地元中小業者の仕事づくりと雇用拡大

国の悪政の防波堤に

- 消費税10%への増税ストップ
- 浜岡原発再稼働反対、永久停止廃炉に
- 農業・食料自給率、経済主権をおびやかすTPP反対
- カジノ反対
- 戦争法は廃止を

財源は

自然破壊の日本平山頂開発に100億円余、東静岡駅への大型箱物建設などのムダ遣いをやめさせます。ほとんどの政令市で実施している大企業への法人市民税の超過課税を実施して財源を確保します。

戦争法廃止・憲法9条まもります 日本共産党

市政をチェックできる唯一の党・日本共産党、議会改革さらに進めます

くらしに冷たく税金ムダづかいの田辺市政に「なんでも賛成」の政党・議員では、くらしは守れません。観光まがいの海外視察や説明のつかない政務活動費の使い方も許されません。日本共産党は、領収書の全面公開などを提案。市民目線で市政をチェックし、議会改革をさらに進めます。日本共産党議員の発言回数はトップクラス。みなさんの声をしっかり市政に届けてがんばっています。